

R6. 2. 8審議会で修正報告済みの箇所：下線

R6. 2. 8審議会の事前質問・質疑を受けて修正する箇所：赤字

R 6 年 度 「人権問題に関する県民意識調査票」 （案）

1 人権問題について

問1 あなたは、法の下での平等、自由権、社会権（生存権、教育を受ける権利、労働の権利等）等の基本的人権は侵すことのできない永久の権利として、憲法で保障されていることを知っていますか。（✓は1つ）

- ☐ 1 知っている
- ☐ 2 知らない

問2 新聞やテレビなどで「人権問題」とか「人権が侵害された」というニュースが報道されることがありますが、あなたは、この5年の間に、日本で人権が侵害されるようなことは、次第に少なくなってきたと思いますか、あまり変わらないと思いますか、それとも次第に多くなってきたと思いますか。

（✓は1つ）

- ☐ 1 少なくなってきた
- ☐ 2 あまり変わらない
- ☐ 3 多くなってきた
- ☐ 4 わからない

問3 あなたは、今までに、ご自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。（✓は1つ）

- ☐ 1 ある → 問3-1へ
- ☐ 2 ない → 問4へ

(問3で「ある」と答えた方にお聞きします。)

問3-1 それは、どのような場合ですか。差し支えなければこの中からあげてください。(✓はいくつでも)

- ☐ 1 あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口
- ☐ 2 名誉・信用のき損、侮辱
- ☐ 3 インターネットでの悪質な書き込みや嫌がらせ
- ☐ 4 プライバシーの侵害
- ☐ 5 暴力、強迫、強要(社会的地位、慣習、脅迫などにより、本来義務のないことをやらされたり、権利の行使を妨害された)
- ☐ 6 差別待遇(人種・信条・性別・社会的身分等により、不平等又は不利益な扱いをされた)
- ☐ 7 犯罪、不法行為のぬれぎぬ
- ☐ 8 地域社会での仲間はずれや嫌がらせ
- ☐ 9 警察官、公務員等による不当な扱い
- ☐ 10 公共機関や社会福祉施設等での不当な扱い
- ☐ 11 宿泊施設、店舗等への入店や施設利用の拒否
- ☐ 12 学校でのいじめ
- ☐ 13 使用者による労働強制・解雇等の不当な待遇
- ☐ 14 職場の地位等を使った嫌がらせ(パワー・ハラスメント、マタニティ・ハラスメントなど)
- ☐ 15 セクシュアル・ハラスメント(性的嫌がらせ)
- ☐ 16 ストーカー行為(つきまとい、電話やメールによる嫌がらせなど)
- ☐ 17 DV(配偶者や交際相手からの暴力)
- ☐ 18 児童虐待
- ☐ 19 悪臭・騒音等の公害
- ☐ 20 性犯罪・性暴力(同意のない性的な行為)
- ☐ 21 その他(具体的に: _____)
- ☐ 22 なんとなく
- ☐ 23 答えたくない

問4 あなたは、他人の人権を守っていますか。(✓は1つ)

- ☐ 1 守っていると思う
- ☐ 2 自分では気づかないが、守っていないことがあったかもしれない
- ☐ 3 守っていないと思う
- ☐ 4 わからない

2 主な人権問題に関する意識について

問5 あなたは現在、何が人権問題として重要だと思いますか。(✓はいくつでも)

- ☐ 1 女性
- ☐ 2 子ども
- ☐ 3 高齢者
- ☐ 4 障害のある人
- ☐ 5 同和問題
- ☐ 6 外国人
- ☐ 7 ハンセン病問題
- ☐ 8 患者等 (H I V感染・エイズ・その他の疫病等)
- ☐ 9 インターネットによる人権侵害
- ☐ 10 犯罪被害者等
- ☐ 11 多様な性 (L G B T Q (※) などの性的マイノリティの方)
- ☐ 12 ホームレス (路上生活者)
- ☐ 13 自殺問題
- ☐ 14 被災者
- ☐ 15 刑を終えて出所した人
- ☐ 16 中国残留邦人とその家族
- ☐ 17 北朝鮮当局による拉致問題
- ☐ 18 男性
- ☐ 19 その他 (具体的に:)

※ L G B T Q: 女性同性愛者 (Lesbian)、男性同性愛者 (Gay)、両性愛者 (Bisexual)、
身体の性と心の性 (性自認) が一致せず、性別に違和感を持つ人
(Transgender)、自分の性的指向、性自認などが定まっていない人
(Questioning) / 性的マイノリティを示す総称 (Queer) の頭文字を
とった言葉で性的マイノリティの例示として用いられることが多い。

問 6 あなたが、現在、女性に関する事柄で、直接、体験したことや、身の回りで見聞きした人権問題はどのようなことですか。（✓はいくつでも）

- ☐ 1 男女の固定的な役割分担意識（「男は仕事、女は家庭」など）による差別的取扱い
- ☐ 2 職場における差別待遇（女性が管理職になりにくいなど）
- ☐ 3 家庭内における夫から妻に対する暴力（殴る、大声でどなるなど）
- ☐ 4 交際相手からの暴力（殴る、勝手に電話やメールをチェックするなど）
- ☐ 5 ストーカー行為（つきまとい、電話やメールによる嫌がらせなど）
- ☐ 6 職場におけるセクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）
- ☐ 7 地域における差別（町内会活動など）
- ☐ 8 売春・買春（いわゆる「援助交際」を含む）
- ☐ 9 内容に関係なく女性の水着姿、裸体や媚びたポーズ等を使用した広告
- ☐ 10 女性のヌード写真等を掲載した雑誌、新聞
- ☐ 11 アダルト・ビデオ、ポルノ雑誌
- ☐ 12 女性の働く風俗営業
- ☐ 13 「令夫人」、「婦人」、「未亡人」のように女性だけに用いられる言葉
- ☐ 14 性犯罪・性暴力（同意のない性的な行為）
- ☐ 15 その他（具体的に： _____ ）
- ☐ 16 特にない
- ☐ 17 わからない

問 7 女性の人権が守られるためには、どのようなことが必要だと思いますか。（✓は5つまで）

- ☐ 1 女性の人権を守るための啓発活動の推進
- ☐ 2 学校などでの男女平等に関する教育の充実
- ☐ 3 職場において、採用、昇進などの面での男女の均等な機会と待遇の確保
- ☐ 4 男女がともに、働きながら、家事、育児及び介護などを両立できる環境の整備
- ☐ 5 行政の審議会委員、企業の管理職などで、女性の登用の促進
- ☐ 6 女性のための人権相談や電話相談の充実
- ☐ 7 DV（配偶者からの暴力）やストーカー行為、性犯罪・性暴力（同意のない性的な行為）などで、女性の被害が深刻となる犯罪の取締りを強化するなど、女性に対する暴力をなくすための取組の強化
- ☐ 8 マスメディア（テレビ等）で、女性の人権を尊重する視点を、今以上に、取り入れること
- ☐ 9 その他（具体的に： _____ ）
- ☐ 10 特にない
- ☐ 11 わからない

問 8 あなたが、現在、子どもに関する事柄で、直接、体験したことや、身の回りで見聞きした人権問題はどのようなことですか。（✓はいくつでも）

- ☐ 1 「仲間はずれ」や「無視」、身体への直接攻撃や嫌なことをされたりさせられたりするなどのいじめ
- ☐ 2 いじめをしている人や、いじめられている人を見て見ぬふりをすること
- ☐ 3 教師が体罰や人格を否定するような発言を行うこと
- ☐ 4 学習塾の講師やスポーツ教室の指導者等が体罰や人格を否定するような発言を行うこと
- ☐ 5 保護者や同居する家族・親族が子どもに暴力をふるう、養育を放棄するなど、子どもを虐待すること
- ☐ 6 学校や就職先の選択などについて、子どもの希望や意志を大人が尊重しないこと
- ☐ 7 児童買春・児童ポルノ等
- ☐ 8 性犯罪・性暴力（同意のない性的な行為）
- ☐ 9 その他（具体的に： _____）
- ☐ 10 特にない
- ☐ 11 わからない

問 9 子どもの人権が守られるためには、どのようなことが必要だと思いますか。（✓は5つまで）

- ☐ 1 学校での人権教育・道徳教育の推進
- ☐ 2 家庭での人権教育・道徳教育の推進
- ☐ 3 いじめ防止等のための対策の推進
- ☐ 4 研修会の実施等による教師や保育士の資質、能力の向上
- ☐ 5 家庭内の人間関係・経済的な安定
- ☐ 6 地域の人々による子どもへの見守り・声かけ・指導等
- ☐ 7 子どもが被害者となる犯罪の取締まりの強化や有害環境の浄化
- ☐ 8 子どもに関する相談体制の充実
- ☐ 9 子どもの人権を守るための啓発・広報活動の推進
- ☐ 10 子どもが自由に自分の意見を表明できる機会の確保
- ☐ 11 子どもに豊かな体験をさせ、たくましく生きる力の醸成
- ☐ 12 マスメディア（テレビ等）の情報発信のあり方を見直し
- ☐ 13 インターネットやスマートフォン、携帯電話の利用等にかかわる規制
- ☐ 14 児童虐待を防止するための対策の充実
- ☐ 15 社会全体で子育てを支援していく気運の醸成
- ☐ 16 その他（具体的に： _____）
- ☐ 17 特にない
- ☐ 18 わからない

問10 あなたが、現在、高齢者に関する事柄で、直接、体験したことや、身の回りで見聞きした人権問題はどのようなことですか。（✓はいくつでも）

- ☐ 1 経済的に自立が困難なこと
- ☐ 2 働ける能力を発揮する機会が少ないこと
- ☐ 3 悪質商法や詐欺の被害者が多いこと
- ☐ 4 家族や介護者の嫌がらせや虐待
- ☐ 5 病院や介護施設での劣悪な処遇や虐待
- ☐ 6 高齢者を邪魔者扱いにすること
- ☐ 7 高齢者の意見や行動を尊重しないこと
- ☐ 8 その他（具体的に： _____）
- ☐ 9 特にない
- ☐ 10 わからない

問11 高齢者の人権が守られるためには、どのようなことが必要だと思いますか。（✓は5つまで）

- ☐ 1 働く意欲のある高齢者の就労の場の確保
- ☐ 2 自立して生活しやすい環境の整備
- ☐ 3 生活保障（年金など）の充実
- ☐ 4 保健・福祉・医療サービスの充実
- ☐ 5 高齢者が被害者になる犯罪の取締まりの強化
- ☐ 6 高齢者の人権を守るための啓発・広報活動の実施
- ☐ 7 高齢者のための相談体制の充実
- ☐ 8 その他（具体的に： _____）
- ☐ 9 特にない
- ☐ 10 わからない

問12 あなたが、現在、障害のある人に関し、直接、体験したことや、身の回りで見聞きした人権問題はどのようなことですか。（✓はいくつでも）

- ☐ 1 交際や結婚問題での周囲の反対
- ☐ 2 就職・職場での不利な扱い
- ☐ 3 就学・学校での不利な扱い
- ☐ 4 職場・学校等での嫌がらせやいじめ
- ☐ 5 差別的な言動
- ☐ 6 悪質商法や詐欺の被害者が多いこと
- ☐ 7 アパート等の住宅への入居の拒否または条件を提示されること
- ☐ 8 スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと
- ☐ 9 じろじろ見られたり、避けられたりすること
- ☐ 10 人々の障害のある人に対する理解が足りないこと
- ☐ 11 宿泊施設・公共交通機関の利用や店舗等への入店を拒否または利用条件を提示されること
- ☐ 12 その他（具体的に： _____ ）
- ☐ 13 特にない
- ☐ 14 わからない

問13 障害のある人の人権が守られるためには、どのようなことが必要だと思いますか。（✓は5つまで）

- ☐ 1 自立して生活しやすい福祉のまちづくりを推進するための生活関連施設等のバリアフリー化を推進
- ☐ 2 自分らしく働くことのできる就労の場の確保
- ☐ 3 障害の有無にかかわらない交流活動の促進
- ☐ 4 個人のニーズに合った福祉サービスの充実
- ☐ 5 障害のある人を支援するボランティアなどの育成
- ☐ 6 障害のある人のための相談体制の充実強化
- ☐ 7 地域社会とのネットワークと連携した支援体制の整備
- ☐ 8 障害及び障害のある人に対する正しい理解と人権を守るための啓発・広報活動を推進
- ☐ 9 成年後見制度など障害のある人の権利と財産を守る制度の利用促進
- ☐ 10 障害のある人に対する様々な情報提供の充実
- ☐ 11 警察官・公務員等や、交通・医療機関に従事する人の障害特性に関する理解と配慮
- ☐ 12 その他（具体的に： _____ ）
- ☐ 13 特にない
- ☐ 14 わからない



約半分終了です。
引き続き、お願いします。

問14 あなたは、同和問題について、初めて知ったきっかけは、何ですか。

(✓は1つ)

- ☐ 1 家族（祖父母、父母、兄弟姉妹等）から聞いた
- ☐ 2 親戚の人から聞いた
- ☐ 3 近所の人から聞いた
- ☐ 4 職場の人から聞いた
- ☐ 5 学校の友だちから聞いた
- ☐ 6 学校の授業で教わった
- ☐ 7 テレビ・ラジオ・新聞・本等で知った
- ☐ 8 インターネットで知った
- ☐ 9 同和問題の集会や研修会で知った
- ☐ 10 都道府県や市区町村の広報紙や冊子等で知った
- ☐ 11 同和問題は知っているがきっかけは覚えていない
- ☐ 12 その他（具体的に：
- ☐ 13 同和問題を知らない

→ 問15－1へ

→ 問16へ

(問14で「1 ～ 12」と答えた方にお聞きします。)

問14－1 あなたが、現在、同和問題に関し、直接、体験したことや、身の回りで見聞きした人権問題はどのようなことですか。（✓はいくつでも）

- ☐ 1 交際や結婚問題での周囲の反対
- ☐ 2 就職・職場での不利な扱い
- ☐ 3 差別的な言動
- ☐ 4 差別的な落書
- ☐ 5 身元調査
- ☐ 6 インターネットを利用した差別的な情報の掲載
- ☐ 7 その他（具体的に：
- ☐ 8 特にない
- ☐ 9 わからない

(問14で「1 ～ 12」と答えた方にお聞きします。)

問14-2 同和問題の解決のためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(✓は3つまで)

- ☐ 1 人権教育・啓発広報活動を推進する
- ☐ 2 県民の利用しやすい人権相談支援体制を充実する
- ☐ 3 えせ同和行為(※)を排除する
- ☐ 4 人権問題について、自由な意見交換ができる環境をつくる
- ☐ 5 関係者が自立して生活しやすい環境をつくる
- ☐ 6 インターネットの利用等にかかわる規制をする
- ☐ 7 特別なことをする必要はなく自然に無くなっていくのを待つ
- ☐ 8 その他(具体的に:)
- ☐ 9 特にない
- ☐ 10 わからない

※ えせ同和行為: 同和問題を口実にして、企業や官公庁、個人に対して、不当な利益や義務のないことを要求する行為。

問15 あなたが、現在、在住外国人に関し、直接、体験したことや、身の回りで
見聞きした人権問題はどのようなことですか。 (✓はいくつでも)

- ☐ 1 職場・学校等での嫌がらせやいじめ
- ☐ 2 交際や結婚問題での周囲の反対
- ☐ 3 就職・職場での不利な扱い
- ☐ 4 差別的な言動
- ☐ 5 アパート等への入居の拒否
- ☐ 6 宿泊施設・店舗等への入店や施設利用の拒否
- ☐ 7 風習や習慣等の違いが受け入れられないこと
- ☐ 8 じろじろ見られたり、避けられたりすること
- ☐ 9 その他(具体的に:)
- ☐ 10 特にない
- ☐ 11 わからない

問16 在住外国人の人権が守られるためには、どのようなことが必要だと思いますか。（✓は3つまで）

- ☐ 1 在住外国人の積極的な登用・雇用や労働条件の向上
- ☐ 2 在住外国人向けの相談体制の充実
- ☐ 3 多言語による生活情報提供の充実
- ☐ 4 在住外国人のための日本語学習機会の増大や在住外国人の子どもに対する教育の充実
- ☐ 5 在住外国人の意見を行政に反映する機会の充実
- ☐ 6 在住外国人に対する日本人の理解促進
- ☐ 7 その他（具体的に： _____）
- ☐ 8 特にない
- ☐ 9 わからない

問17 あなたは、ヘイトスピーチを伴うデモ、集会、街宣活動、インターネット上の書き込み等を知っていますか。（✓は1つ）

- ☐ 1 知っている → 問18－1へ
- ☐ 2 知らない → 問19へ

（問17で「知っている」と答えた方にお聞きします。）

問17－1 あなたは、そのようなデモ等をどのようにして知りましたか。

（✓はいくつでも）

- ☐ 1 デモや集会、街宣活動などで直接見たり聞いたりしたことがある
- ☐ 2 テレビ・ラジオや新聞、インターネット等の報道で見たり聞いたりしたことがある
- ☐ 3 インターネット上の書き込みを直接見たことがある
- ☐ 4 ポスターや冊子などで見たことがある
- ☐ 5 家族、友だち等から聞いたことがある
- ☐ 6 その他（具体的に： _____）
- ☐ 7 わからない

(問17で「知っている」と答えた方にお聞きします。)

問17-2 あなたは、そのようなデモ等を見聞きしてどのように思いましたか。
(✓はいくつでも)

- ☐ 1 不愉快で許せないと思った
- ☐ 2 日本に対する印象が悪くなったと思った
- ☐ 3 自分には関係ないと思った
- ☐ 4 「表現の自由」の範囲内のものだった
- ☐ 5 その他（具体的に： _____）
- ☐ 6 特にない
- ☐ 7 わからない

問18 あなたは、ハンセン病問題に関し、どのような人権問題が起きていたか（いるか）知っていますか。（✓はいくつでも）

- ☐ 1 ハンセン病患者・回復者とその家族に対して、さまざまな偏見・差別があったこと
- ☐ 2 戦後に治療薬が開発され、隔離の必要が全く無くなったにも関わらず、ハンセン病患者に対する隔離政策が続いたこと
- ☐ 3 かつて療養所では不妊手術を受けることが結婚の条件とされていたこと
- ☐ 4 療養所入所者の多くが（亡くなった後も）故郷に帰れないこと
- ☐ 5 療養所退所者が病気を隠して生活せざるを得ないこと
- ☐ 6 その他（具体的に： _____）
- ☐ 7 特にない
- ☐ 8 わからない

問19 あなたが、現在、H I V（ヒト免疫不全ウイルス）に関し、直接、体験したことや、身の回りで見聞きした人権問題はどのようなことですか。（✓はいくつでも）

- ☐ 1 交際や結婚問題での周囲の反対
- ☐ 2 就職・職場での不利な扱い
- ☐ 3 治療や入院を断ること
- ☐ 4 無断でエイズ検査等を行うこと
- ☐ 5 差別的な言動
- ☐ 6 アパート等への入居の拒否
- ☐ 7 宿泊の拒否
- ☐ 8 その他（具体的に： _____）
- ☐ 9 特にない
- ☐ 10 わからない

問20 H I V感染者等の人権が守られるためには、どのようなことが必要だと思いますか。（✓は3つまで）

- ☐ 1 病気について正しく理解するための啓発活動の推進
- ☐ 2 学校におけるエイズに関する教育の充実
- ☐ 3 適切な医療体制や相談体制の充実
- ☐ 4 地域支援体制等を充実し、社会で生活しやすい環境の提供
- ☐ 5 プライバシーの保護
- ☐ 6 家庭や地域社会での啓発活動の取組
- ☐ 7 その他（具体的に： _____）
- ☐ 8 特にない
- ☐ 9 わからない

問21 あなたが、現在、インターネットによる人権侵害に関し、直接、体験したことや、身の回りで見聞きした人権問題はどのようなことですか。（✓はいくつでも）

- ☐ 1 他人を誹謗中傷する情報が掲載されること
- ☐ 2 他人に差別をしようとする気持ちを起こさせたり、それを助長するような情報が掲載されること
- ☐ 3 一方的に多くの人から個人に対して批判的な内容が書き込み（投稿）されること
- ☐ 4 SNSなどによる交流が犯罪を誘発する場となっていること
- ☐ 5 捜査対象者の実名や顔写真が掲載されること
- ☐ 6 プライバシーに関する情報が掲載されること
- ☐ 7 元交際相手の性的な画像を、相手の同意を得ることなく、SNSやインターネットの掲示板に公表するなどのリベンジポルノが存在すること
- ☐ 8 わいせつ画像や残虐な画像など、有害な情報が掲載されること
- ☐ 9 フェイクニュース（真実ではない情報）や誤った情報が拡散されること
- ☐ 10 その他（具体的に： _____）
- ☐ 11 特にない
- ☐ 12 わからない

問22 あなたが、現在、犯罪被害者及びその家族や遺族に関し、直接、体験したことや、身の回りで見聞きした人権問題はどのようなことですか。（✓はいくつでも）

- ☐ 1 何年にもわたって、精神的ショックが続いたり、身体的不調をきたしたりすること
- ☐ 2 治療費がかかったり、仕事を休んだり、やめざるを得なくなるにより生活が苦しくなること
- ☐ 3 家族、友人、職場の同僚等周囲の人との関係が変化すること
- ☐ 4 事件のことを思い出したり、周囲にうわさ話をされたりして、転居を余儀なくされること
- ☐ 5 捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること
- ☐ 6 マスコミに、プライバシーを侵害する過剰な取材や事実と異なる報道をされることがあること
- ☐ 7 近隣や友人・知人などの周囲の人たちから、中傷や興味本位の質問をされること
- ☐ 8 その他（具体的に： _____）
- ☐ 9 特にない
- ☐ 10 わからない

問23 あなたが、現在、LGBTQなどの性的マイノリティの方に関し、直接、体験したことや、身の回りで見聞きした人権問題はどのようなことですか。
(✓はいくつでも)

- ☐ 1 職場・学校等での嫌がらせ
- ☐ 2 差別的な言動
- ☐ 3 就職・職場等での不利な扱い
- ☐ 4 アパート等への入居の拒否
- ☐ 5 宿泊の拒否
- ☐ 6 店舗等への入店や施設利用の拒否
- ☐ 7 じろじろ見られたり、避けられたりすること
- ☐ 8 LGBTQ (※) などの性的マイノリティの方に対する理解が足りないこと
- ☐ 9 その他 (具体的に：)
- ☐ 10 特にない
- ☐ 11 わからない

※ LGBTQ: 女性同性愛者 (Lesbian)、男性同性愛者 (Gay)、両性愛者 (Bisexual)、身体の性と心の性 (性自認) が一致せず、性別に違和感を持つ人 (Transgender)、自分の性的指向、性自認などが定まっていない人 (Questioning) / 性的マイノリティを示す総称 (Queer) の頭文字をとった言葉で性的マイノリティの例示として用いられることが多い。

問24 あなたが、現在、ホームレス (路上生活者)に関し、直接、体験したことや、身の回りで見聞きした人権問題はどのようなことですか。 (✓はいくつでも)

- ☐ 1 近隣住民等からの嫌がらせ
- ☐ 2 通行人等からの暴力
- ☐ 3 差別的な言動
- ☐ 4 就職・職場での不利な扱い
- ☐ 5 アパート等への入居の拒否
- ☐ 6 宿泊の拒否
- ☐ 7 店舗等への入店や施設利用の拒否
- ☐ 8 じろじろ見られたり、避けられたりすること
- ☐ 9 経済的に自立が困難なこと
- ☐ 10 その他 (具体的に：)
- ☐ 11 特にない
- ☐ 12 わからない

問25 あなたが、現在、災害等の被災者に関し、直接、体験したことや、身の回りで見聞きした人権問題はどのようなことですか。（✓はいくつでも）

- ☐ 1 避難生活でプライバシーが守られない
- ☐ 2 避難生活の長期化によるストレスに伴ういさかいが生じる
- ☐ 3 避難生活の長期化による様々な病気の発生や悪化が生じる
- ☐ 4 避難生活でトイレ、風呂などの衛生環境が悪化する
- ☐ 5 デマ・風評などによる差別的な言動やいやがらせが起きる
- ☐ 6 要配慮者（障害のある人・高齢者・乳幼児・妊産婦・外国人等）に対して、十分な配慮が行き届かない
- ☐ 7 支援や被災状況などの必要な支援や情報が行き届かない
- ☐ 8 女性や児童のいる子育て家庭への十分な配慮が行き届かない
- ☐ 9 その他（具体的に _____ ）
- ☐ 10 特にない
- ☐ 11 わからない

問26 あなたが、現在、職場など（※）でセクシュアル・ハラスメントに関し、直接、体験したことや、身の回りで見聞きした人権問題はどのようなことですか。（✓はいくつでも）

- ☐ 1 性的な冗談やからかい
- ☐ 2 性的な事実関係に関する質問
- ☐ 3 性的な内容の情報の流布
- ☐ 4 食事やデートへの執拗な誘い
- ☐ 5 不必要な身体への接触
- ☐ 6 性的な関係の強要
- ☐ 7 性的な言動に対して拒否・抵抗したことによる不利益な取扱い
- ☐ 8 その他（具体的に _____ ）
- ☐ 9 特にない
- ☐ 10 わからない

※ 職場以外にも学校やスポーツなど、その他団体等での活動を含む。

問27 あなたが、現在、職場など（※）でパワー・ハラスメントやマタニティ・ハラスメントなどに関し、直接、体験したことや、身の回りで見聞きした人権問題はどのようなことですか。（✓はいくつでも）

- ☐ 1 身体をたたいたり物を投げつけるなどの暴力
- ☐ 2 同僚の前で叱責したり無能扱いをするなどの精神的な攻撃
- ☐ 3 仕事を与えなかったり、能力や経験とかけ離れた程度の低い仕事の強制
- ☐ 4 能力を超える過大な業務や、遂行が不可能なことの強制
- ☐ 5 隔離、仲間外しや無視など
- ☐ 6 プライベートなことをしつこく聞くなど私的なことで過度に立ち入ること
- ☐ 7 妊娠・出産に伴う嫌がらせ
- ☐ 8 育児・介護休業の制度等の利用を阻害する言動や嫌がらせ
- ☐ 9 その他（具体的に： _____）
- ☐ 10 特にない
- ☐ 11 わからない

※ 職場以外にも学校やスポーツなど、その他団体等での活動を含む。

3 人権問題の解決のための方策について

問28 あなたは、人権問題を解決するためには、県民に対してどのような啓発広報活動が効果的だと思いますか。（✓はいくつでも）

- ☐ 1 講演会や研修会
- ☐ 2 展示会
- ☐ 3 広報紙・パンフレット・ポスター
- ☐ 4 テレビ・ラジオ
- ☐ 5 映画・ビデオ
- ☐ 6 新聞・雑誌・週刊誌
- ☐ 7 ワークショップ（専門家を交えた少人数の討論会）
- ☐ 8 高齢者・障害のある人の疑似体験（車いすやアイマスク等の体験）
- ☐ 9 高齢者・障害のある人等との交流会
- ☐ 10 インターネット・メール（メールマガジン等）
- ☐ 11 自由な意見の交換ができる会合
- ☐ 12 その他（具体的に： _____ ）
- ☐ 13 特にない
- ☐ 14 わからない

問29 あなたは、今後、県は、人権問題の解決に向けて、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。（✓はいくつでも）

- ☐ 1 人権意識を高め、人権への理解を深めてもらうための啓発広報活動を推進する
- ☐ 2 学校内外の人権教育を充実する
- ☐ 3 人権問題に対応する専門の相談機関・施設を充実する
- ☐ 4 人権が侵害された被害者の救済・支援を充実する
- ☐ 5 犯罪の取締りを強化する
- ☐ 6 人権に関する情報の収集及び提供を充実する
- ☐ 7 人権侵犯事件の調査・処理や人権相談に関する人員を充実する
- ☐ 8 国や地方自治体、民間団体等の関係機関が連携を図り、一体的な教育・啓発広報活動を推進する
- ☐ 9 その他（具体的に： _____ ）
- ☐ 10 特にない
- ☐ 11 わからない

最後に、お答えいただいた回答を統計的に分析するため、あなたご自身の
ことについて、差し支えない範囲でお答えください。

○ あなたの性別（✓は1つ）

- ☐ 1 男性
- ☐ 2 女性
- ☒ 3 答えたくない

2月の審議会でLGBTQを選択肢に加えてはどうかという意見や当事者団体に確認してはどうかという意見をいただいたことを踏まえ、当事者団体に確認したところ、「選択肢としてLGBTQがあるのは良い印象はない」「男性・女性・答えたくないが一般的だと考える」という回答であったため、左記事務局案を作成した。

○ あなたの年齢（令和6年8月1日現在の満年齢）（✓は1つ）

- ☐ 1 18～29歳
- ☐ 2 30～39歳
- ☐ 3 40～49歳
- ☐ 4 50～59歳
- ☐ 5 60～69歳
- ☐ 6 70～79歳
- ☐ 7 80歳以上
- ☒ 8 答えたくない

○ あなたのご職業（✓は1つ）

- ☐ 1 農林漁業者（家族従業者を含む）
- ☐ 2 企業の経営者・自営業者（家族従業者を含む）
- ☐ 3 自由業（弁護士・公認会計士・宗教家・芸術家・各種師匠など）
- ☐ 4 企業に勤務
- ☐ 5 官庁・団体などに勤務
- ☐ 6 その他の職業（ ）
- ☐ 7 専業主婦・主夫（専ら家事・育児をしている方）
- ☐ 8 学生
- ☐ 9 職業についていない
- ☒ 10 答えたくない

○ あなたのお住まいの地域（令和6年8月1日現在のお住まい）（✓は1つ）

- ☐ 1 備前県民局管内
（岡山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、和気町、吉備中央町のいずれかに住まいの方）
- ☐ 2 備中県民局管内
（倉敷市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、浅口市、早島町、里庄町、矢掛町のいずれかに住まいの方）
- ☐ 3 美作県民局管内
（津山市、真庭市、美作市、新庄村、鏡野町、勝央町、奈義町、西栗倉村、久米南町、美咲町のいずれかに住まいの方）
- ☒ 4 答えたくない

○ この調査票の設問の量について、（✓は1つ）

- ☐ 1 多い
- ☐ 2 普通
- ☐ 3 少ない

○ この調査票の設問の文章や用語について（✓は1つ）

- ☐ 1 難しい
- ☐ 2 普通
- ☐ 3 やさしい

自由記入欄

さまざまな人権問題について、日頃から考えておられること、また、人権行政に対してのご意見やご要望など自由にお書きください。

最後までご協力ありがとうございました。ご記入いただきましたこの調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）により、8月20日（火）までにご投函ください。

